

#	質疑	回答
1	ワープロ機能として使用するPCは、ウイルスソフト、OS脆弱性等のアップデートメンテナンスがあること、置き場所の問題もあり普段から常備しておくことは難しいので、必要なときに必要台数をレンタル事業者から賃貸する方法になるのかなと思われませんが、ご見解はいかがでしょうか。もちろん、この方法では障害発生後直ちに入力利用することは出来ませんが。	組織の考え方や方針によっても準備の仕方は異なると思いますので、それも1つの方法であると思います。
2	電子カルテの参照環境を構築するときの病院内の場所についてわかりやすく教えてください。新たにサーバー室を用意して、その近くに（会議室など）参照できるPCを配置するのでしょうか。	新たにサーバーを用意し、ケーブルが届く距離に端末を設置します。もし、研修室等があればその近くにサーバを設置するなど、参照できるローカル環境を構築する流れになると思います。（なお、規模感がわからないため、あくまでもご参考までです。）
3	クラウドの電子カルテを導入すると接続するだけで電子カルテが参照できるようになるといった内容がありましたが、クラウドタイプの電子カルテが稼働していたら絶対に安全なのでしょうか 選定時、契約時、設計時に心得ておくことを教えてください	絶対に安全ではありません。例えば、クラウド環境を利用してランサムウェアに感染するリスクがあります。またリアルタイム性が高いバックアップは攻撃者も確認し上で攻撃を行うため、クラウドバックアップも感染するリスクがあります。一方でクラウド側でのデータの持ち方やセキュリティ対策によって、早期検知や復旧が行いやすくなります。クラウド利用の心得等については此方をご参照ください。（ https://www.soumu.go.jp/main_content/000843318.pdf ） （ https://www.nisc.go.jp/policy/group/infra/cloud_guidance.html ）
4	当院のような公的機関は、職員が定期的に異動するため、なかなか専門性が付かない問題があります。そのような頻繁に情報部門の人間が異動で交代する医療機関への対策のようなものがありますでしょうか？	特に専門的な部門は活発に異動をさせることは望ましくありませんが、デジタルネイティブな人材を配置したり、専門性までは身につけなくても各組織でインシデントや疑わしい事象が起きたときにコミュニケーションが取れるように、幅広く教育をしておいて頂くことをお勧めいたします。
5	大阪の事例も、給食事業者側のインターネット回線を発端として院内に攻撃・侵入していますが、サプライチェーンを含めた事業者側の環境の安全性を確認しようとした時に、事業者側の接続環境は非公開と断られることが多いです。事業者と協議してもこの方針は変わらず、事業者の環境は安全なのかを問うたとしても、安全でないという回答するベンダはいないと思います。契約等で、病院から事業者側の環境を監査監督する旨を明示したとしても、それは現行ベンダからベンダチェンジしなければならないのと同様ですので、対応できないでいます。事業者側の環境の安全性を、病院側が確認するのは限度があり、今も、病院と外部との接点は頑張ってチェックしていますが、事業者と外部との接点はチェックできずにいます。このあたりについてアドバイスをいただきたいです。	インシデント発生時の責任や対応を確認頂くのが、まず1つだと思います。安全とお答えになるのであれば、示せる範囲でのその根拠や対象事業者でインシデントが発生した際の対応や体制などを確認しておくの望ましいでしょう。また確認も少しずつ具体的にいただき、RDPの使用の仕方、IPアドレスの制限など、どのように実施しているのかなど、少し掘り下げて聞いて頂くことも1つでしょう。それでも説明がない場合は、接続点にあるファイアウォールのログ等を確認頂き、どのような通信が流れているのか（接続元やプロトコル、通信のタイミングなど記録されているので）ログを見ながらベンダーと確認しましょう。もしそれでもよくわからない場合はインシデントかもにログをお送りいただき、確認できる範囲で確認させていただきます。
資料・アーカイブ		
1	部門担当者にも情報共有したいので、アーカイブ配信をお願いしたい。	本事業終了時（年度末頃）に、公開予定です。
2	バックアップはオフラインにも必要とのこと、研修内容につきましても組織内に生かすためにはオンラインで見聞きしただけでは難しく、受講者の記憶に基づく活用には不安が大きいです。研修内容を組織内に伝達するためのオフライン資料が必要と考えます。なぜ提供いただけないのでしょうか。	公開した際には、MISTサイト（ https://mhlw-training.saj.or.jp/ ）からお知らせいたします。